

南の風

—第3号—

色とりどりの紫陽花が、きれいに花を咲かせています。暑さは日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。新型コロナウイルスについては、引き続き必要な感染対策を続けながら、熱中症対策もしっかり行い、子どもたちと安全に楽しく学習していきたいと思います。

今月は、「小学部の自立活動」と中学部の学校生活の様子をお伝えします。

特別支援教育を考える

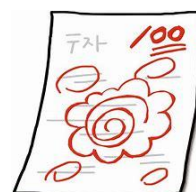
～小学部の自立活動～

小学部1組(教室登校)では、火曜日を除く毎日2校時目に「自立活動」の時間を設定しています。自立活動について、子どもたちには以下のように説明しています。

自立活動の時間は、日頃感じている問題を解決するための方法を先生と考えて、一緒に取り組んでいく時間です。自分の生活をより良くするためにはどうすれば良いか考えていきましょう。

めあて **自分の生活をより良くするために必要なことを考えよう。**

入院・入所している子どもたちは、治療や集団生活によってさまざまな制約を受け、多くのストレスを抱えています。このストレスを軽減させ、安定した気持ちで学校生活を送れるようにすることが、自立活動の大きなねらいとなります。



何をするかは、担任と相談しながら自分で考えて決めます。授業で分からなかった問題に取り組む、漢字の練習をするといった勉強系。けん玉や独楽などの技術をみがいたり、何かの作品を作ったりする職人系。好きな本をじっくり読んだり、音楽を聴いたりするまったり系など。一人ひとりの個性がよくあられる時間です。

また、自立活動は個々の課題だけでなく、友だちとの関わりを深めることもねらっています。今は物のやりとりを避ける、適切な距離を取るなどの配慮をしながらですが、他学年の友だちも巻き込んでいろいろな遊びを楽しむ、大切な時間でもあるのです。相手の気持ちを思いやる言葉で話しかけたり、下学年の子にはゆるやかなルールを提示したり、得意な遊びに誘ってコツを教えたり。楽しい活動の中で、社会性を身につけ、適切なコミュニケーションを学ぶことのできる、貴重な機会にもなっています。



小学部長 金澤 園子

学校生活 中学部

中学部では、5月下旬に生徒会選挙が実施されました。今回は生徒会長、副会長、書記にそれぞれ一名ずつが立候補し、演説では自分の強みや、生徒会でやってみたいことを伝えていました。病棟の生徒達も録画を見て事前投票を行い、今年度の役員が信任されました。

そして今月は2回委員会活動が行われました。代表委員会では学部集会の企画などについて、病棟と教室をリモートでつなぎ、意見交換をしました。始めは、緊張した様子もみられましたが、中学部の全生徒がどのような集会にすれば楽しめるのか、教室で参加する生徒の立場、また病棟からリモートで参加する生徒の立場で、意見交換していました。

また、今年度図書委員や広報委員になった生徒たちも、おすすめの本の紹介文を考えたり、自分が好きなものの広報新聞を作ったりしています。



7月 行事予定

- | | |
|---|--|
| 4日 短縮4校時 (小中学部 ~8日) | 13日 健康教育「薬」(小学部1組 10:50~) |
| 4日 個人面談期間 (小学部 ~15日)
(中学部 ~8日) | 14日 歯科講話 (中学部 13:00~) |
| 5日 神奈川フィルコンサート
(小学部 通常日課)
(中学部 短縮5校時) | 19日 午前日課 (~20日)
中学生スポーツ大会
(中学部 9:55~11:40 体育館) |
| 6日 歯科指導 (小学部2組 9:55~) | 20日 終業式 (10:30~ 講堂) |
| 8日 歯科指導 (小学部1組 13:00~) | 21日 夏季休業 (~8月31日) |